

大阪大学と関西万博—「いのち会議」と共に未来を創る



巻頭言

深瀬浩一*

Osaka University's Contribution to Expo 2025 Osaka, Kansai –
Creating the Future Together with the 'Inochi Forum'

Key Words : Expo 2025, Inochi Forum, SDGs, Sustainable Future

2025年の大阪・関西万博の開催が近づいてきました。大阪・関西万博では、未来社会や技術革新に関する展示が注目されていますが、それだけではなく、未来社会のあり方を考え、持続可能で包摂的な世界を実現するための知的交流の場でもあります。

大阪大学では、「いのち」に向き合う教育・研究を推進し、社会課題の解決に貢献することを目指しており、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」のために、持続可能な未来社会に向けた提言を発信します。また大阪大学は、最先端の研究成果を活かして様々な展示に貢献します。石黒浩教授は、ロボットやAI技術を活用した人間と機械の共生する未来を描いた「いのちの未来」パビリオンをプロデュースし、大阪ヘルスケアパビリオンなどで、iPS細胞を活用した再生医療技術、培養肉、未来の健康都市体験などを紹介する他、「光る植物」や海洋生分解性プラスチックの研究展示を通じて、持続可能な社会を提言します。大阪ヘルスケアパビリオン「リボンチャレンジ」には、多くの大阪大学発スタートアップが参加し、1週間単位で展示を実施します。

大阪大学は「大阪大学 2025 年日本国際博覧会推進室 (万博推進室)」のもと、大学の研究成果や活動を広く発信するため、様々な活動に取り組んでい

ます。学生部会の「a-tune」は、9月27日(土)にフェスティバル・ステーションから、世界中の学生とつながってオンラインオーケストラ「e-Symphony in EXPO 2025」を演奏します。「TEAM EXPO 2025」プログラムは、個人や団体など誰もが参画できるプログラムであり、「TEAM EXPO パビリオン」にて、活動成果を発表します。大阪大学からは、「～新たな楽器インターフェースで世界をつなぐ～:eMotto株式会社、4月26日(土)」、「持続可能な世界へ! DXの新時代を切り拓く超省電力・バッテリーレスセンサー技術:省エネ技術で未来を創る—大阪大学兼本グループ、工学研究科兼本大輔准教授、9月15日(月)」の発表に加え、大阪大学万博推進室(チーム名:阪大万博2025)の主催する阪大万博DAY(9月7日(日))において、開幕前に6回開催した阪大万博トークイベント「いのち会議・若者が描く未来社会」の総括パネルディスカッションなどを実施します。大阪大学 MeW プロジェクト、人間科学研究科杉田映理教授は、「だれもがトイレ内で生理用品をとれる社会を! : TEAM EXPO パビリオン、8月2日(土)」で活動事例を報告する他、4月28日(月)にはウーマンズパビリオンでシンポジウムを開催します。この他にも TEAM EXPO パビリオンでは、大阪大学発ベンチャー(株)アイキャットが、6月22日(日)に「遊ぶ健口トレーニング! スマホゲームで楽しく「健口から健康を!」」を展示予定です。

さらに、「いのち会議」への参加を通じ、科学技術と社会課題の解決に向けた対話を促進します。「いのち会議」は、大阪・関西万博に向けて、大阪大学と関西経済3団体が共同で発足させたプロジェクトです。「いのち会議」は、ジェンダーや世代、地域や職業、文化や民族などの違いを越えて人々がつながり、共に考え、行動することで、「いのち輝



* Koichi FUKASE

1960年4月生まれ
大阪大学 大学院理学研究科 有機化学
専攻博士後期課程 (1987年)
現在、大阪大学グローバル連携 万博担
当理事 副学長
大阪大学 大学院理学研究科 化学専攻
教授 理学博士
専門/天然物有機化学 有機合成
TEL : 06-6850-5388
FAX : 06-6850-5419
E-mail : koichi@chem.sci.osaka-u.ac.jp

く未来社会」の実現を目指しています。「いのち会議」では、多くの産官学民のメンバーが参加し、若者を中心とした「ユースチーム」など、テーマごとに「アクションパネル」と呼ばれるグループで、防災、エネルギー、ジェンダー、貧困などの諸問題に対して、課題の解決や目標の達成、新たな課題の発見に向けた活動を展開しています。また「国際部門」では、大阪大学の協定校を中心に海外の人々とともに、Health、Wellbeing、Sustainability など様々なテーマのもとで議論しています。10月11日(土)

には、いのち会議の活動の総括として、いのち宣言フェスティバルが開催され、「いのち宣言」が発出されます。本学は「いのち会議」を通じて、持続可能で包摂的な社会の実現に向けた指針を打ち出していきます。この宣言が、単なる理念にとどまらず、社会実装へとつながる具体的なアクションへと発展するよう、万博後も引き続き活動を続けていきます。万博を契機に、「いのち輝く未来社会」の実現に向けた共創に、皆様と共に取り組んでいければと願っています。

